

==== 2011年12月15日第20号 ====

認定特定非営利活動法人JUON(樹恩) NETWORK
メールマガジン「じゅおん通信」

====
このメールマガジンでは会員や日ごろお世話になっているみなさんに
市民活動や都市と農山漁村を結ぶイベント等の情報をお送りしていきます。

みなさん、こんにちは。
JUON NETWORK事務局の松本です。
記念すべき第20号、そして、今年最後のじゅおん通信となりました。
忘年会シーズン真っ直中の今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？

今日から17日まで、エコプロダクツ2011が東京ビッグサイトにて、
行われており、JUON NETWORKも出展しています。
また、16日(金)15:30からはプレゼンテーションステージAにて、
樹恩割り箸についての発表もありますので、是非、みなさんお誘いの上
来ていただければ、とてもありがたいです。
<http://eco-pro.com/eco2011/>

JUON NETWORKという団体を知ってもらえるいい機会ですので、
様々な人と交流できればと思っております。

今年も残り半月となりました。
今年中に来年のボランティアの準備をしてみませんか？
皆様のご参加、お待ちしております。

_____ MENU _____

- JUON NETWORKのイベント情報一覧
- 多摩の森・大自然塾
- 東日本大震災支援情報
 - ・JUON NETWORK「東日本大震災支援募金」のお願い
 - ・現地で協力してきた主な機関のブログ
 - ・個人ボランティアの受入を行っている団体の情報
 - ・被災地の災害ボランティアセンターの情報
- お知らせ
 - ・家電エコポイントの交換、お急ぎ下さい！
 - ・今年の所得からの寄付金控除を希望する方は12月末までにご寄付を！
 - ・Facebook&Twitter、行っています！
 - ・会誌編集委員会メンバー大募集！
- 活動日記
 - ・ヤングジュオン日記(東京・関西)
 - ・田畑の楽校日記
 - ・イベント報告
 - ・事務局日記
- 他団体のイベント等の情報
- 編集後記

-
-
- JUON NETWORKのイベント情報一覧
⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/>

■ 1 ■ 「神の泉 森林の楽校2012春」森づくり体験100%

首都圏の水がめの1つ、下久保ダムの水源地域での日帰り体験。
作業の後のお風呂や自然食品のお土産屋さんもお楽しみです。

【とき】 2012年2月25日(土)

【ところ】 埼玉県児玉郡神川町(旧神泉村)

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/181>

■ 2 ■ 「風の谷 森林の楽校2012春」森づくり体験100%

廃校活用施設「ラーニングアバー横蔵」を拠点にした森の整備。
以前の参加者が植菌した原木シイタケを摘めるかもしれません。

【とき】 2012年3月10日(土)～11日(日)

【ところ】 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲・横蔵地区

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/182>

■ 3 ■ 「四万十川 森林の楽校2012」
森づくり体験50%+自然散策50%

廃校活用施設「四万十楽舎」を拠点に、竹林間伐、竹食器作り、
昔の道具での山仕事、縄ないなど盛り沢山。カヌーもやります。

【とき】 2012年3月18日(日)～20日(火・祝)

【ところ】 高知県四万十市西土佐中半(なかば)

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/183>

■ 4 ■ 「熊野の棚田 田畑の楽校2012春」

田植えに向けた準備や台風12号の災害復旧作業を行います。
最終日には、世界遺産の那智の滝の見学も可能です。

【とき】 2012年2月17日(金)～19日(日)

【ところ】 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町色川地区

※詳細はこちら

⇒<http://blog.canpan.info/juonnetwork/archive/180>

■ 5 ■ エコプロダクツ2011 (JUON出展)

今年も「森林からはじまるエコライフ展」に出展します。

【とき】 12月15日(木)～17日(土)

※16(金) 15:30～プレゼンテーションステージA
において15分間の活動紹介を行います。

【ところ】 東京都江東区 東京ビッグサイト ブース小間番号F-5

※詳細はこちら

⇒<http://eco-pro.biz/ecopro2011/events/E1000.php?id=10484>

■ 6 ■ 関東甲信越地域ブロック「2012年新年会」

毎年恒例の新年会を行います。

【とき】 2012年1月20日(金) 18:30～

【ところ】 東京都杉並区

※詳細はJUON NETWORK事務局までお問い合わせ下さい。

□多摩の森・大自然塾

- ・1月の多摩の森・大自然塾「鳩ノ巣フィールド」

【とき】 2012年1月15日(日)

【ところ】 東京都西多摩郡奥多摩町

※お申し込みはこちら

⇒<http://hatonosu.blog39.fc2.com/>

□東日本大震災支援情報

- ・JUON NETWORK「東日本大震災支援募金」のお願い
引き続きご協力お願いいたします。

⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office/e/b24b02a2203ad0ba3d1c513d9e568042>

- ・現地で協力してきた主な機関のブログ

- ・東松島市生活復興支援センターのブログ

⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10180>

- ・七ヶ浜町災害ボランティアセンターのブログ

⇒<http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10119>

- ・NPO法人レスキューストックヤードのブログ

⇒<http://rsy-nagoya.com/rsy/>

- ・個人ボランティアの受入を行っている団体の情報

東京ボランティア・市民活動センターのwebサイト「ボラ市民ウェブ」

⇒<http://www.tvac.or.jp/di/20960.html>

- ・被災地の災害ボランティアセンターの情報

東日本大震災支援全国ネットワーク

⇒<http://www.jpn-civil.net/>

□お知らせ

- ・家電エコポイントの交換、お急ぎ下さい！

家電エコポイントの交換申請期限は来年の3月31日です。

タンスにしまい込んだ(笑)エコポイントがありましたら

是非JUONに寄付をお願いします。

⇒<http://eco-points.jp/>

<http://eco-points.jp/use/category06/K208/index.html>

- ・今年の所得からの寄付金控除を希望する方は12月末までにご寄付を！

6月1日からJUON NETWORKは認定NPO法人になりました。

皆さまの寄付金が「寄付金控除」の対象となりますが、

今年の所得に対して対象となるのは12月31日までのご寄付です。

今年は、税制改正によりこれまでの「所得控除」だけでなく

「税額控除」も選べるようになりました。

活動を支えるため是非ともご寄付をお願いいたします。

⇒<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/denshi-sonota/npo/npo.htm>

<http://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/koho/kurashi/pdf/12.pdf>

- ・Facebook&Twitter、行っています！

Facebookを始めています。是非、「いいね！」をクリックしてください！

⇒<http://www.facebook.com/juonnetwork>

また、Twitterでもつぶやいています。是非、フォローしてください！

⇒<http://twitter.com/JUON98>

- 会誌編集委員会メンバー大募集！
JUON NETWORKでは、
会誌を事務局と一緒に制作してくれるメンバーを
随時募集しています！！
特別なスキルがなくても関心のある方
仕事柄アドバイスできるという方
どんな方でも大歓迎です！！
少しでも興味のある方は、事務局までご連絡下さい。
⇒juon-office@univcoop.or.jp

□活動日記 1

(1) 東京ヤングジュオン日記「植物班再起動！」

久しぶりに植物班で生田緑地に行った報告です。
古民家と岡本太郎美術館を見てきました・・・
※続きはこちら
⇒<http://blog.goo.ne.jp/leaderjuon>

※最近のその他の記事

「第13期青年リーダー養成講座in東京」

(2) 関西ヤングジュオン日記

「第5期森林ボランティア青年リーダー養成講座in 関西 2回目」

11月12～13日の日程で、兵庫県宍粟市の千種というところで、
2回目の青年リーダー養成講座が行われました・・・
※続きはこちら
⇒<http://blog.goo.ne.jp/k-youngjuon>

※最近のその他の記事

「第5期森林ボランティア青年リーダー養成講座in 関西 1回目」
「森からの恵みその2（亀岡自然塾）」

□活動日記 2

- 田畑の楽校日記「2011.11.30 振り返りと望年会」

こんにちは！年末年始を山梨と東京の実家と母の実家と、
どこで過ごすか悩み中のすだっちは・・・
※続きはこちら
⇒http://blog.goo.ne.jp/hatake_gakko

※最近のその他の記事

「熊野の棚田 田畑の楽校（11/25～27）」
「2011.11.21～22 ぶどうの丘・打ち合わせ&有志活動」

□活動日記 3

- イベント報告

「そばの里 森林の楽校2011秋」
⇒<http://blog.goo.ne.jp/eventjuon>

□活動日記4

・事務局日記「エコプロダクツ2011出展(12/14・15)」

今年もやって参りました!!エコプロダクツ2011!!
エコプロダクツは、15日(木)～17日(土)・・・

※続きはこちら

⇒<http://blog.goo.ne.jp/juon-office>

※最近のその他の記事

「東京農業大学訪問」

「奏で、語り合い、本来の里山を次世代へ!(12/10)」

「木づかい.comで紹介されました!」

「熊野の棚田 田畑の楽校(11/25～27)」

「大学生協ボランティアセンター活動報告14(11/26～27)」

「塩飽本島訪問(11/23～24)」

「環境ボランティア見本市2011(11/13)」

□他団体のイベント等の情報

《一覽》

- 1 □ハウジングアンドコミュニティ財団
第20回「住まいとコミュニティづくり活動助成」公募のご案内
11月25日(金)～1月13日(火)
- 2 □全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト
12月26日(月)～27日(火) (東京)
- 3 □岐阜県立森林文化アカデミー
森林文化アカデミー平成24年度入学生募集
出願期間:2012年1月4日(水)～18日(水) (岐阜)
- 4 □国立青少年教育振興機構
「若者に関わる人たちのための」全国フォーラム
2012年1月7日(土)～8日(日) (東京)
- 5 □丸の内さえずり館
企画展「日本とメコン、人と自然の物語」
2012年1月10日(火)～2月28日(火) (東京)
- 6 □ECOPLUS
地域と学び(Place-Based Education)を考える
2012年1月21日(土) (東京)
- 7 □よこはま里山研究所
横浜発・里山がつなぐ地域と未来～まち・むら・子ども
2012年1月22日(日) (神奈川)
- 8 □都市農山漁村交流活性化機構

第一回全国廃校フォーラム2012
2012年2月1日(水) (東京)

□9 □公園緑地管理財団／河川環境管理財団
プロジェクト・ワイルド&ウェット合同全国大会
2012年2月11日(土)～12日(日) (東京)

□10 □地球温暖化防止全国ネット
低炭素杯2012
2012年2月18日(土)～19日(日) (東京)

《詳細》

□1 □ハウジングアンドコミュニティ財団
第20回「住まいとコミュニティづくり活動助成」公募のご案内

来年度(2012年度)の活動助成を公募中です。市民が主体的に取り組む「住まいとコミュニティづくり」を引き続き支援してまいります。なお、来年度の助成にあたっては、震災などからの復興に係る活動やより良い地域社会形成のための活動も積極的に取り上げていきたいと考えています。

■助成の概要

(日)内容

年度を単位とした活動を支援するもので、1年間の活動に助成を行います。

(月)金額

1件あたり100万円を上限とします。

年2回(5月、11月)に分けて支払います。

*助成額は、申し込みいただいた金額通りとならない場合もあります。

(火)期間

2012年4月1日から2013年3月31日までの1年間。

■助成の対象となる団体

営利を目的としない民間団体(特定非営利活動法人もしくは任意団体)。

■助成の対象となる活動

住まいとコミュニティづくりに関わる以下のような分野についての活動。

○社会のニーズに対応した住まいづくり

○住環境の保全・向上

○地域コミュニティの創造・活性化

○安全で安心して暮らせる地域の実現

○その他

■募集の期間

2011年11月25日(金)～2012年1月13日(金) (必着)

※助成公募の詳細は、以下のURLをご覧ください。

<http://www.hc-zaidan.or.jp/josei/josei20/>

□2 □全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト

・・・なぜヤツらの環境活動は2日で

全国に広まったのか！？・・・

☆☆—————☆☆
ecocon2011 第9回全国大学生環境活動コンテスト

2011年12月26日（月）～27日（火）開催！

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

発表団体のエントリー期間：9月19日（月）～10月31日（月）

ecocon2011のHPはコチラ→<http://www.ecocon.info/index.html>

☆☆—————☆☆

[1] ecoconとは

環境分野で活動中の社会人・学生・一般参加者による公開選考を通じて、全国の学生環境活動を評価・表彰するイベントです。

参加する団体は、選考を通して自分たちの活動を振り返ることや、活動を社会へ発信することができ、話し合いや交流を通じて、アイデア・知識・ノウハウ・経験などを得ることができます。

“学生の環境活動の活性化”それが、ecoconの目指すものです。

■ ecocon2011のイチオシ！

- ・熱い議論により考えを深めることができる！
- ・全国の仲間が集結し、驚きの出会いが！
- ・環境の専門家からの意見がもらえる！
- ・東日本大震災における環境活動について考える企画を用意しました！

[2] 開催概要

日程：2011年12月26日（月）～27日（火）開催！

参加費：1人 1000円（資料代等）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
交通アクセス→ <http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

主催：全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

共催：エコ・リーグ（全国青年環境連盟）
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

協賛：株式会社損害保険ジャパン
損保ジャパン環境財団
3R活動推進フォーラム

後援(含申請中)：環境省
文部科学省
読売新聞社
環境自治体会議

【プログラム概要】

- 1日目：開会式、グループ選考、エコパ(交流会)
 - 2日目：エコット(分科会)、最終選考、閉会式
- プログラムの詳細はコチラ
→<http://www.ecocon.info/program/program1.html>

エコパとは？

- エコパはコンテスト1日目の終了後に行われる交流会、懇親会です。発表団体、一般参加者、選考委員の皆さんと自由に意見交換し、親睦を深め、価値観を共有し、つながりを増やすことができます。参加費は無料です。

エコットとは？

- エコットはコンテスト2日目の午前中に行われる分科会です。共通の問題意識を持った学生同士、あるいは社会人と学生とで各テーマごとに活発に議論すること、知識やノウハウを共有すること、ネットワークを構築することなどを目的に、様々な分科会を用意しています。参加費は無料です。

去年の様子は？→<http://www.ecocon.info/2010/index.html>

[3] 参加方法

発表したい！

- 発表したい方は、HPから簡単にエントリー可能！
→ <http://www.ecocon.info/application/application2.html>
※申込期間は、9月19日(月)～10月31日(月)です！
※先着64団体に達した時点で募集を締め切ります。

見学したい！

- 見学希望の方は、事前申込み不要です。
当日、会場の受付までお越しください！
→ <http://www.ecocon.info/application/application3.html>
※ エコット(分科会)は定員制ですので、事前申込みをオススメします。

【お知らせ】

- 発表・見学ともに参加費1000円が必要です。当日、受付でお支払いください。
- エコパ(交流会)の申込は不要です。どなたでも参加できます！
→ <http://www.ecocon.info/program/program3.html>
- エコット(分科会)の事前申込みも受け付けています。
→ <http://www.ecocon.info/program/program4.html>
※先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。
お早めにお申込みください！
定員に空きがあれば当日参加も可能です。

参加したいのに、当日行けない…

そんな方には活動展示コーナー！

「ecoconに参加したいけど、当日行けない」

「発表とは違う形で出場したい！」
という団体の方にお勧めです。
→ <http://www.ecocon.info/program/program5.html>

応募方法につきましては、順次HPにてお知らせ致します。

[4] お問い合わせ

お問い合わせはこちらへ
ecocon2011事務局：support@ecocon.info

一緒に運営してくれる学生スタッフも大募集中！
お気軽にお問い合わせください♪
学生スタッフへのお問い合わせ：gakusei-staff@ecocon.info

- ecocon2011のページができました！
<http://www.ecocon.info/index.html>
今年はスタッフの手作りによる、新しいデザインのサイトです！
 - ecoconスタッフブログを新しく作りました！
(<http://ameblo.jp/ecoconlove/>)
 - Twitter公式アカウント @ecocon_2011 毎日つぶやいています！
-

□ 3 □ 岐阜県立森林文化アカデミー 森林文化アカデミー平成24年度入学生募集

岐阜県立森林文化アカデミーは、森林・林業、山村振興、木造建築、木工などの分野で活躍できる人材を育成している2年制の専修学校です。今、森林文化アカデミーでは、平成24年度入学生を募集しております。出願は所定の様式で行う必要がありますので、「募集要項」を森林文化アカデミーへご請求ください。ご質問等がございましたら、直接、森林文化アカデミーへお問い合わせください。

○森と木のエンジニア科一般入試2
受験資格／高等学校卒業か平成24年3月卒業見込みの方など
試験科目／日本語の文章理解と個別面接
試験日／1月28日(土)

○森と木のクリエイター科一般入試3
受験資格／大学卒業か平成24年3月卒業見込みの方、
またはこれと同等の実務経験者
試験科目／小論文と個別面接
試験日／1月29日(日)

▼共通事項

試験場所／森林文化アカデミー(美濃市)
試験料／17,000円
出願期間／1月4日(水)～1月18日(水)消印有効
願書請求／390円分の切手を貼り付けたA4サイズの返信用封筒を
お送りください。

【問い合わせ】
岐阜県立森林文化アカデミー事務局
〒501-3714 美濃市曾代88
TEL 0575-35-2525

詳しくは>>>
http://www.forest.ac.jp/nyuusi_jyouhou.htm

□ 4 □ 国立青少年教育振興機構
「若者に関わる人たちのための」全国フォーラム
「若者に関わるための100のヒント」

<http://wcf.seesaa.net/>
～「若者に関わる人たちのための」全国フォーラム開催～
「若者に関わるための100のヒント」
■2012/1/7・8@東京都渋谷区■

「140名の若者起業家を生み出す力」
「伝統工芸を若者に伝える力」
「ニート・引きこもりの若者を支援する仕組み」

各分野の最前線で活躍される方に、
「若者に関わるための100のヒント」をテーマに、
その秘訣やノウハウを一挙公開！

若者に関わるすべての方々を対象とした、
全国フォーラムです。

若者を魅了する達人たちがこれほど多く
集まるフォーラムは全国的にとっても貴重な機会です。
是非、皆さんのご参加をお待ちしています。

●日時：
2012年1月7日（土）・8日（日） *日帰り・部分参加歓迎

●会場：
国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）
<http://nyc.niye.go.jp/>

●対象：
若者と関わっている、
もしくは若者と関わろうとしているすべての方々
（教育委員会、大学・教育機関、NGO/NPO、
民間団体、企業、個人など）
もちろん若者自身の参加も大歓迎です。

●参加費：
無料
※情報交換会参加者は別途3,500円が必要です。
※宿泊も無料です。（人数限定のため先着順）

●企画運営：
全国ワークキャンプフォーラム 実行委員会

●主催：
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立中央青少年交流の家

●主な内容：
○基調対談トーク
「無縁社会と若者 ～3.11後の日本、そして若者～」
佐野 章二氏 (ビッグイシュー 日本代表・CEO)
<http://www.bigissue.jp/>
田村 太郎氏 (東日本大震災復興対策本部事務局
震災ボランティア班企画官)
<http://blog.canpan.info/tamurataro/>

○分科会 (詳細はウェブサイトをご覧ください)
<http://wcf.seesaa.net/>

- ・工藤 啓氏 (育て上げネット 理事長)
- ・小森 耕太氏 (山村塾 事務局長)
- ・佐々木 健介氏 (ETIC. インキュベーション事業部 マネージャー)
- ・西尾 雄志氏 (日本財団学生ボランティアセンター センター長)
- ・大多和 勇氏 (演劇企画くすのき 主宰)
- ・金刺 潤平氏 (水俣浮浪雲工房 代表取締役)
- ・北原 義紀氏 (美容室SORA 代表)

○特別ノウハウセミナー
・若者の力を活かすワークキャンプ設計セミナー
能島 裕介氏 (BrainHumanity 理事長)
・若者の力を引き出す、ワークショップ！
青木 将幸氏 (青木将幸ファシリテーター事務所 代表)
・若い世代を引きつけるコミュニケーションの創り方
並河 進氏 (電通ソーシャル・ソリューション局 コピーライター)
・若者を元気にするレクリエーションテクニック
北見 靖直 (国立青少年教育振興機構 指導主幹)

●スケジュール
7日 (土)

12:00	受付
12:45	オープニング
13:00	基調講演
14:30	分科会1
16:30	分科会2
18:15	クロージング
19:00	情報交換会
20:30	終了

8日 (日)

9:30	セミナー
11:30	終了

●申込み・問合せ： *1月5日締め切り
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立中央青少年交流の家
(担当：北見・内海)
TEL 0550-89-2020 FAX 0550-89-2025
fujinosato23kikaku@niye.go.jp

1. お名前 :
2. ふりがな :
3. 年齢 :
4. 性別 :

5. 住所 : 〒
6. 電話 :
7. F A X :
8. メール :

*参加案内送付のため、なるべくPCメールでお願いします。

9. 所属 :
1 0. 分科会 1 選択 (分科会 A・B・C・D)
1 1. 分科会 2 選択 (分科会 E・F・G)
1 2. 特別ノウハウセミナー (セミナー 1・2・3・4)
1 2. 1月7日宿泊 (希望する・希望しない)
1 3. 交流会 (3,500円 夕食付き) (参加する・参加しない)

※先着順とさせていただきます。

※宿泊についても先着順で受付、定員になり次第締め切ります。

※受講内定者の結果の通知につきましてはメール及びF A Xにてお知らせいたします。

必ずメールアドレス及びF A X番号を明記して下さい。

■主催:

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立中央青少年交流の家

■全国ワークキャンプフォーラム

ACTION、good!、山村塾、JUON NETWORK、NICE、
日本財団学生ボランティアセンター、東京YMCA、
Habitat for Humanity JAPAN、BrainHumanity

■問合せ:

国立中央青少年交流の家
(担当: 北見・内海)

TEL 0550-89-2020 FAX 0550-89-2025

fujinosato23kikaku@niye.go.jp

-
- 5 自然環境情報ひろば 丸の内さえざり館
企画展「日本とメコン、人と自然の物語」
-

◎◎館内 企画展示◎◎ <入場無料>

メコン河流域と日本の山村を結ぶ展示とセミナーを開催!

●1月10日(火)~2月28日(火)

NPO法人 メコン・ウオッチ「日本とメコン、人と自然の物語」

メコン河はチベット高原に源流を發し、南シナ海に注ぐ大河です。その流域の豊かな生態系は暮らしと深く係わり、かつて日本でも見られた川での漁や焼畑といった営みが生業の柱となっています。しかし、現在は環境の変化に伴い、その生業や、さらにはその土地の言葉や文化の継承すら危ぶまれています。

今回の展示では、この深刻な現状を、現地の映像や写真、手仕事用の道具などを交えて紹介します。かつての日本を思い起こさせるタイやラオスの暮らしを、今日の日本の村に重ね合わせて、今後の環境と生活のあり方を考えてみます。

○展示関連セミナー○

◇時間：18:30～20:00 ◇定員：各回先着40名 ◇参加費：各500円／人

【1】1/17 (火)

「人は自然の一部～川を耕し、森を敬う人々～」

乾季になると、メコン河流域では河岸を使った畑作が美しい景観を生み出します。また、精霊が棲むと信じられている豊かな森も、人々によって代々守り育てられてきました。タイやラオスでの伝統的な資源利用や管理について、現地の映像と共にご紹介します。

◇講師：木口 由香 (メコン・ウォッチ) & 海外ゲスト

【2】1/25 (水)

「森と生きる人びと～ラオス北部の焼畑民の暮らしと環境問題～」

ラオス北部の山岳部に暮らす焼畑民のカム民族。暮らしには、自然資源利用をめぐる様々な知恵が息づいています。現地の映像や、焼畑・狩猟に使われている道具の実物をお見せしながら、森と共に生きる焼畑民の暮らしと、それを取り巻く環境問題についてお話しします。

◇講師：東 智美 (メコン・ウォッチ)

【3】2/14 (火)

「森の再生、文化の再生～タイ・チョン族の実験～」

チョン族は、タイ東部に住む少数民族。地元の小学校では、失われつつあるチョン語や森の資源を使う知恵を子供達に教えることで、自然と共生する文化を未来に伝えようとしています。チョン族の代表から伝統的生活や再生活動の成果・課題についてお聞きします。(タイ-日逐次通訳付)

◇講師：シリラット・シーズンバット (チョン文化復興委員会)

詳しくは>>>

<http://www.m-nature.info/>

□ 6 □ ECOPLUS

国際イベント「地域と学び (Place-Based Education) を考える」
・・・米国のグレッグ・スミス氏を迎えて

趣旨：

持続可能な社会づくりが大きな課題となる中、環境・野外教育はさらに広範な学びに発展しつつあります。“Place-Based Education in the Global Age”などの著書で知られる環境教育の第一人者グレッグ・スミス氏を米国から招き、東京と新潟で以下のようなイベントを開催します。地域再生から学校教育、社会教育までの幅広い皆さんの参加をお待ちしています。問い合わせ・申込はいずれも、NPO法人エコプラス (03-5294-1441 info@ecoplus.jp) まで。

東京シンポジウム：

「地域にどう根ざすか・・・」

持続可能な社会づくりに向けた新たな環境教育の枠組み」

【日時】2012年1月21日 (土) 10:00 - 17:00

【場所】東京・池袋 立教大学太刀川記念館多目的ホール

【入場】無料、先着順 (出来るだけ事前にお申し込み下さい)

【内容】午前、スミス氏の基調講演など。

午後、事例紹介とパネル討論

- 【講師】阿部治立教大学教授、木俣美樹男東京学芸大学教授、
横山隆一日本自然保護協会常勤理事ほか
【ポスター発表】会場でのポスター展示を行います。
取組事例をぜひ報告下さい。
【詳細】<http://www.ecoplus.jp/showart.php?lang=ja&genre=9&aid=720>

新潟フォーラム：

- 「地域と教育」
【日時】2012年1月19日（木） 18:00 - 20:00
【場所】新潟県南魚沼市六日町 県南魚沼地域振興局講堂
【内容】スミス氏の講演の後、会場との対話セッションを行います。無料。
【詳細】<http://www.ecoplus.jp/showart.php?lang=ja&genre=9&aid=723>

（子ども雪国暮らし案）
タイトル：子ども雪国暮らし体験

趣旨：

日本有数の豪雪地、新潟県南魚沼市栃窪集落で、4mもの雪に包み込まれる雪国の暮らしと自然、文化を体験します。地元の集会所の合宿形式で泊まり込み、雪合戦、そり滑り、雪だるまづくりなど、地元の若者や子どもたちと一緒に、思いっきり遊び、学びます。

- 【目標】雪国の暮らし、自然、文化を知る。いろんな人たちと助け合って活動する。雪を楽しむ。
【日程】2012年1月14日（土） - 15日（日） 1泊2日
【場所】新潟県南魚沼市栃窪集落
【対象・定員】小学生、10人程度
【参加費】13,000円（1泊3食の宿泊費用、プログラム費、保険など）
【問い合わせ・申込】NPO法人エコプラス「TAPPO南魚沼やまとくらしの学校」
（025-782-5103、tappo@ecoplus.jp）
【詳細】<http://tappo.ecoplus.jp/showart.php?lang=ja&aid=1020>

□ 7 □ よこはま里山研究所
10周年記念事業
「横浜発・里山がつなぐ地域と未来～まち・むら・子ども」

NORA10周年記念事業
「横浜発・里山がつなぐ地域と未来～まち・むら・子ども」

日 時：2012年1月22日（日） 11:00～16:30
場 所：フォーラム南太田 3F大研修室
対 象：一般（定員100人）
参加料：500円（資料代、おにぎり代含む）

- 【第1部】ワークショップ&交流会 11:00～13:00
ミニプログラム（木工・竹細工、おはなし会など）
パネル展示による活動紹介、ビデオ上映
おにぎりと地産地消スープ配布
【第2部】シンポジウム 13:00～16:30
NORAの10年を振り返って
ゲスト講演
寺川裕子さん（里山倶楽部）
相川明子さん（青空自主保育なかよし会、山崎・谷戸の会）
十文字修さん（循環の島研究室）

パネルディスカッション

◎詳細はこちら↓

http://nora-yokohama.org/news/info/12210_1.html

□ 8 □ 都市農山漁村交流活性化機構 第一回全国廃校フォーラム2012

フォーラム開催のご案内

【日時】 平成24年2月1日(水曜日) 13:00~17:00
【会場】 3331アーツ千代田(旧練成中学校) 1階コミュニティスペース
東京都千代田区外神田6-11-14 TEL 03-6803-2441
【定員】 計70名(先着順)
【参加費】 金5,000円(資料代含/1人当たり)

【主催】 財団法人都市農山漁村交流活性化機構(まちむら交流きこう)

【趣旨】

平成4年度から平成22年度の19年間で、約5千校以上の公立小中学校が廃校となっています。その廃校活用に向けては、迅速かつ効果的な対応が自治体に求められています。

一方、最近の廃校活用をめぐる情勢は、体験交流施設や飲食・加工製造施設、文化施設、教育施設、福祉施設等として有効活用されるなど、全国各地で多様な動きがみられます。

このような状況を踏まえ、都市と農山漁村の交流の促進を図り、農山漁村での地域活性化に向けた廃校活用の今後の方向性を見出すことは、喫緊の課題となっています。

財団法人都市農山漁村交流活性化機構では、平成19年度より廃校活用に関する調査研究を進め、これらの成果をもとに、平成22年度より「廃校活用ポータルサイト」を当機構ホームページに開設し、活用ガイドや全国の事例紹介などの各種情報の提供等を行ってまいりました。

この度、当機構が主催となり、全国各地で活躍する廃校活用施設の運営者(実践者)の方々にお集まりいただき、廃校活用の今後の在り方、具体的な活用方策等について議論を深めることを目的に、「第一回全国廃校フォーラム2012」を開催いたします。

本フォーラムの開催が、廃校活用施設の運営者相互の情報共有の契機となり、新たなネットワークの第一歩となることを願うものであります。

【プログラム】 (敬称略)

12:00 ■開場・受付 [3331アーツ千代田 1階 コミュニティスペース前]

13:00 ■開会挨拶

○主催者 齋藤 章一 財団法人都市農山漁村交流活性化機構 専務理事

13:15

(30分) ■情勢報告「廃校施設の有効活用促進に向けた取組み」

○講師 文部科学省 (予定)

13:45

(60分) ■事例報告「全国における多様な廃校活用の取組みと方向性」

○講師 熊野 稔 徳山工業高等専門学校教授(山口県周南市)

14:45

(15分) 休憩

12日（日）8：30～15：00

【会場】：高尾の森わくわくビレッジ（東京都八王子市）

【対象】：全国のプロジェクト・ワイルドまたはウェット指導者
環境教育に興味のある方

【定員】：80名

【参加費】：（1）一般：8,000円、学生：3,000円（宿泊費・食費含まず）
（2）一般：5,000円、学生：2,000円（1日のみの参加）
○食費は別途費用がかかります（希望者のみ：2,000円/3食）
※昼食のみ・夕食のみといった方は、各自でご購入となります。
○高尾の森わくわくビレッジへの宿泊は別途3,000円。
※先着60名まで
○自由参加の夜のお楽しみ会（費用別途）を予定しております。

【お申込み方法】：参加申込書に必要事項を記入の上、メールまたはFAXにて
お申込み下さい。

【申込み〆切】：○参加申し込み：平成23年12月16日（金）
○参加プログラム：平成23年11月30日（水）

【お申込み・お問合せ先】：

財団法人公園緑地管理財団 プロジェクト・ワイルド事務局
〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル203号室
TEL 03-6674-1188 FAX 03-6674-1190
E-mail:projectwild@prfj.or.jp

財団法人河川環境管理財団 プロジェクト・ウェット事務局
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町11-9
住友生命日本橋小伝馬ビル
TEL 03-5847-8303 FAX 03-5847-8309
E-mail:project-wet@kasen.or.jp

※お申し込みは、どちらか一方にお願い致します。
※3営業日以内にお申込みについてのご連絡がない
場合は事務局までお知らせ下さい。

【主催】：財団法人公園緑地管理財団／財団法人河川環境管理財団

□ 1 0 □ 地球温暖化防止全国ネット
低炭素杯 2 0 1 2

(1) 日程及び内容

2012年2月18日（土）～19日（日）

（1日目）13：00～19：30（予定）

- ・ 出場団体によるプレゼンテーションと審査
- ・ 団体や来場者の交流会
- （2日目）9：00～15：30（予定）
- ・ テーマ別分科会（100名規模×3）
- ・ 特別シンポジウム

・ 表彰式

(2) 会 場

東京ビッグサイト 国際会議場ほか（東京都江東区有明3-11-1）

(3) 主 催

低炭素杯2012実行委員会

（委員長 小宮山宏 / 三菱総合研究所理事長・東京大学総長顧問）

(4) 共 催

・ 株式会社LIXIL

- ・一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- ・日本マクドナルド株式会社
- ・一般社団法人地球温暖化防止全国ネット
- (5) 後援
環境省(予定)
- (6) 特別協力
ブリティッシュ・カウンシル
- (7) 協賛
木原木材店(北はりま小径木加工センター)
- (8) 事務局
低炭素杯2012実行委員会事務局(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット)

<http://www.zenkoku-net.org/teitansohai2012/index.html>

□編集後記

季節は冬になり、本当に寒くなりました！
通勤通学で歩いている人は皆マフラーを巻いてコートを着込んでいます。
でも、私はTシャツにジャケットを着て、出勤しています。
岩手県人ですから(笑)。

今年は、災害の多い年になりました。地震に津波、台風と全国各地で多くの被害をもたらしました。その中、私は「絆」という言葉を多く耳にしました。今年の漢字にも選ばれましたが、相手を思い合う力、人は、一人では生きていけないということを自然が教えてくれたのではないか、と思いました。そういう気持ちを忘れずに生活していきたいですね。

みなさん、そろそろ冬囲いのシーズンですよ。
北の方から雪が舞い降りてきています。
雪が積もる前に、地元に戻ってみてはいかがですか？
※ちなみに、これ私に対して言っています。良いお年をお迎え下さい。
(JUON NETWORK事務局 松本)

みなさまからの情報をお待ちしております。
身近なイベントなどがあれば是非事務局までご連絡下さい。
なお、メールマガジンは毎月15日発行の予定ですので、
間に合うように情報をご提供下さい。
どうぞ宜しくお願いいたします。

情報提供・配信停止のご連絡先
juon-office@univcoop.or.jp

JUON NETWORKは都市と農山村の人々をネットワークで結ぶことにより
環境の保全改良、地方文化の発掘と普及、過疎過密地域の問題の解決に
取り組むことを目的としています。